



令和3年度坂部小学校グランドデザイン



学校教育目標 **心豊かで たくましい坂部の子**

国・県教育振興基本計画
牧之原市教育大綱
「こころし」を持ち 夢ある人づくり

〈榛中学区小中学校教育目標〉
榛原中：こころしを育てる
川崎小：正しく豊かにたくましく
細江小：強く正しくたくましく
勝間田小：かこむありがたき
しなやかさ

令和3年度「育てたい資質・能力」

- ◇基本的な生活習慣・基本的な生活習慣を身に付ける
- ◇共生的な態度・相手の立場や気持ち、よさや違いを受け入れながら行動する
- ◇読解・理解力・必要な知識や情報を読み取り、自分の考えと比べながら深める
- ◇情報活用・課題解決力・必要な知識や情報を集め、試行錯誤しながら粘り強く解決する
- ◇コミュニケーション力・相手の気持ちを大切にしながら、自分の気持ちを伝える
- ◇自尊感情・主体性・自分のよさや他者との違いに気づき、新たな課題に挑戦する

知) 学ぶことを楽しいと感じ、自ら追究しようとする力を育てる

○授業の充実「学校教育の中心は『授業』である」
(研修テーマ：見方・考え方を働かせ 夢中になって考える子の育成)

【重点評価項目】

- ・授業が分かる(児童90%、保護者88%)
- ・家庭学習を、毎回忘れずに丁寧に行っている(児童95%、保護者82%)



チャレンジステージ
課題やめあてに挑戦する

D

かかわるステージ
人・もの・ことにかかわる

- ・企画委員会
- ・二部会
- ・教務会
- ・職員会議

P

徳) 自らかかわり、互いに「よさ」や「違い」を認め合える力を育てる

- 児童理解と個に応じた支援の充実
- 「よさ」や「違い」を認め、誰もが生き生きと活躍できる共生社会づくり
 - ・特別支援教育の理解と充実
 - ・特別支援学級や異学年、福祉施設等との交流
- 社会で生きていくために必要な力を身に付けるキャリア教育の推進(小中一貫教育の推進)
- 坂部しぐさの継承と発展(本物の自慢に)
- 自己肯定感を高める活動(みかんの木の活用)
- 「楽しい学校づくり」「よりよい学校づくり」を目指した児童会活動の活性化
- 道徳教育の充実

【重点評価項目】

- ・学校が楽しい(児童95%、保護者100%)
- ・自分にはよいところがある(児童85%、保護者80%)
- ・他学年の人とも進んで関わることができた(児童95%)
- ・家族や地域の人に自分からあいさつをしている(児童95%、保護者90%)

【重点目標】 夢中になって取り組む子



体) 健康や安全について考え、自らを鍛える力を育てる

- 体づくりに関する指導・体力アップカード等を活用した自らを鍛える場の設定
- 健康づくりに関する指導(心と体を整える場)
 - ・新型コロナウイルス感染防止対策の徹底
- 食に関する指導
 - ・栄養教諭による食育指導、食事のマナー
- 安全に関する指導(防災教育や防犯教育で自分の身を自分で守る、交通安全指導)

【重点評価項目】

- ・めあてをもち進んで体力づくりに取り組んでいる(児童90%)
- ・交通安全に気を付けて生活をしている(児童100%、保護者90%)

- ・学校評価
- ・振り返り
- ・定着度調査

C

A

信頼) 学校、家庭、地域が連携し、信頼される学校、職員集団をつくる

- コミュニティ・スクールの立ち上げと推進
 - ・家庭・地域と連携した「ふるさと坂部体験」や地域の材を生かした「ふるさと坂部学習」(点から線に)
 - ・里やまの会、クラブ活動、読み聞かせボランティア、施設等との交流
- 「全職員が全校児童の担任」であるという意識で関わる
- OSCやSSWを通じた外部機関との連携による、児童とその保護者への継続的支援

【重点評価項目】

- ・坂部小学校には、信頼できる教職員がいる(保護者100%)
 - ・学校職員は、子供を理解し、よさを伸ばす指導を行っている(保護者100%)
 - ・学校職員は、いじめのないクラスになるよういつも指導している(保護者100%)
 - ・学校職員には、子供のことなどについて相談しやすい(保護者100%)



つなげるステージ
次の自分につなげる

高め合うステージ
互いを認め更に高め合う

校歌の教え
熱心・勤勉・質朴

校章に込められた思い
勉学・気品・有為

仲よし学校の精神
感謝・思いやり・がまん

